

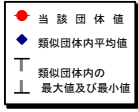
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成25年度

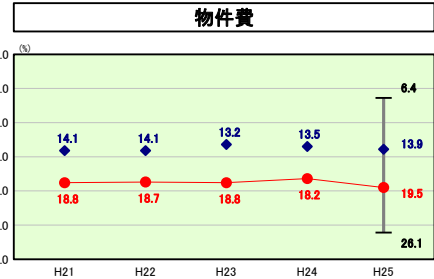
千葉県四街道市

経常収支比率の分析

人口	91,206	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	89,892	人(H26.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	34.70	km ²	実質公債費比率	4.9	%
歳入総額	26,494,220	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	24,778,217	千円	市町村類型	H21 II-3 H22 II-3 H23 II-1	
実質収支	1,191,437	千円	(年度毎)	H24 II-1 H25 II-1	
標準財政規模	15,184,185	千円			



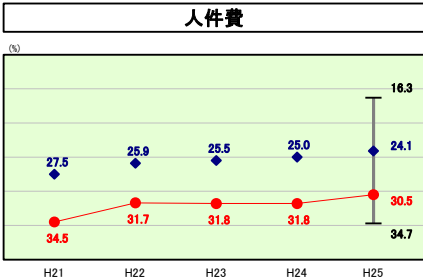
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。



類似団体内順位 185/198 全国平均 13.7 千葉県平均 17.4

物件費の分析欄

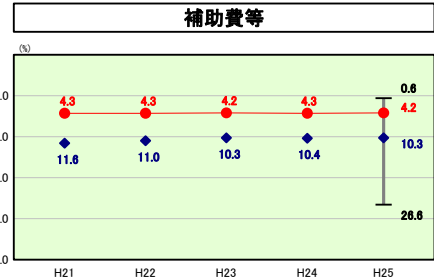
老朽化が進んでいるごみ処理施設の維持管理や、公民館の指定管理者制度への移行などから、昨年度より1.3ポイント上昇し、類似団体平均より5.6ポイント上回った。
 今後は、既存の事業の見直しや需用費・賃金等を節減し、改善を図っていく。



類似団体内順位 185/198 全国平均 23.7 千葉県平均 27.4

人件費の分析欄

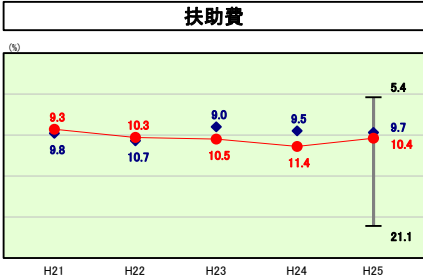
類似団体と比較すると、人件費に係る経常収支比率は高くなっている。これは、ごみ処理業務及び消防業務を直営していることが主な原因である。
 今後も、適正な給与水準を確保するとともに、行政改革を推進し人件費の抑制に努める。



類似団体内順位 18/198 全国平均 10.0 千葉県平均 7.7

補助費等の分析欄

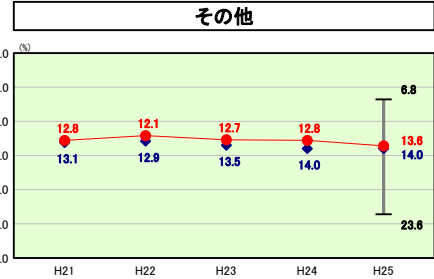
消防業務やごみ処理業務を市単独で担っていることから、一部事務組合等に対する負担金額が少なく、類似団体平均より6.1ポイント下回った。
 今後は、市単独補助金の見直しを行うなどにより、更なる改善を図っていく。



類似団体内順位 117/198 全国平均 11.3 千葉県平均 11.0

扶助費の分析欄

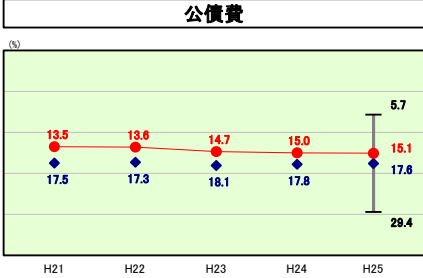
扶助費に係る経常収支比率は類似団体平均を0.7ポイント上回ったものの、昨年度より1.0ポイント下落した。
 その要因としては、生活保護費の額が減少したことや児童福祉費の特定財源の額が前年度よりも増加したことが挙げられる。
 今後も、社会保障関係経費の増加が見込まれることから、引き続き資格審査等の適正化や市単独事業の見直し等を図り、抑制に努める。



類似団体内順位 101/198 全国平均 12.9 千葉県平均 11.7

その他の分析欄

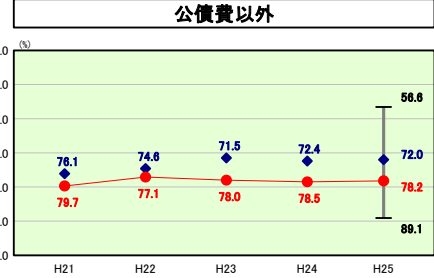
介護保険や後期高齢者医療に係る繰出金が増加したことから、昨年度より0.8ポイント上昇した。
 高齢化の進展などから、繰出金の増加傾向は、継続すると思われるため、他の費目での節減や、歳入確保策により、経常収支比率の改善を図る。



類似団体内順位 70/198 全国平均 18.6 千葉県平均 15.9

公債費の分析欄

公債費は臨時財政対策債の発行額の増加などから、近年増加傾向にあり、昨年度より0.1ポイント上昇したが、類似団体よりも低い値で推移している。
 今後予定している公共事業の実施に当たっては、将来負担に配慮しつつ、地方債の活用を図っていく。



類似団体内順位 169/198 全国平均 71.6 千葉県平均 75.2

公債費以外の分析欄

ごみ処理施設の維持管理や公民館の指定管理者制度への移行、社会保障関係経費の増大などから、物件費、扶助費などが高止まりしており、類似団体平均と比べ6.2ポイント上回った。
 今後は、既存事業の徹底的な見直し、需用費・賃金等を節減し、改善を図っていく。